

平成22年3月11日

日本天文学会公開講演会のご案内

3月24日から27日に、日本天文学会の2010年春季年会在、広島大学東広島キャンパスを会場に行われます。この年会は天文学会員や研究者向けの内容ですが、一般の方々を対象とした年会恒例の公開講演会が開催されます。広島にゆかりのある4名の現役研究者が講演を行います。入場は無料です。公開講演会参加者のうち希望者先着100名に限り、東広島天文台の見学も可能です。

日時： 3月28日（日）13：30～16：10（開場12：30）
場所： 東広島市中央公民館 大ホール（入場無料）

内容： 4講演

- 『第二の地球』 探査と生命の存在確認に向けて
観山正見（国立天文台長・東広島市福富町出身）
- 石をみる：イオン顕微鏡 SHRIMP で探る太陽系の歴史
寺田健太郎（広島大学大学院理学研究科准教授）
- 地上からみる：かなた望遠鏡で探る突発性天体
大杉節（広島大学宇宙科学センター長）
- 上空からみる：フェルミ衛星が描き出すガンマ線宇宙
深澤泰司（広島大学大学院理学研究科教授）

事前の参加申し込みは不要です。当日開場にて受付してください。入場は無料です。開場定員952名を超える場合は、入場制限を行う場合がありますのでご了承ください。

また、当日の参加者のうち希望者（受付先着順100名まで）は、広島大学東広島天文台の見学にご参加いただけます。送迎バス付きです。

16：30 公民館前出発
18：35 公民館前到着・解散（予定）

【お問い合わせ先】

宇宙科学センター 事務担当 石井
TEL:082-424-3468、FAX:082-424-0717

日本天文学会 公開講演会

広島から宇宙を探る —天文研究フロンティア—

日時

2010年3月28日(日)

13:30-16:10 [開場 12:30]

場所

東広島市中央公民館 大ホール

● 講演内容 ●

「第二の地球」探査と生命の存在確認に向けて

観山 正晃(国立天文台)



地上からみる：かなた望遠鏡で探る突発性天体

大杉 節(広島大学)

石をみる：イオン顕微鏡SHRIMPで探る太陽系の歴史

寺田 健太郎(広島大学)



上空からみる：フェルミ衛星が描き出すガンマ線宇宙

深澤 泰司(広島大学)

入場
無料

講演会終了後、希望者(先着順計100名まで。受付は会場にて12:30から開始)は、
広島大学東広島天文台の見学にご参加頂けます。
送迎バス付きで、公民館前出発が16:30、公民館前到着・解散が18:35を予定しています。

対象/中学生以上・一般向け

事前の参加申し込みは不要。当日、会場にて受付してください。

主催：日本天文学会 共催：広島大学、広島大学宇宙科学センター
後援：広島県教育委員会、東広島市教育委員会

【連絡先】 広島大学 宇宙科学センター 事務担当 TEL 082-424-3468